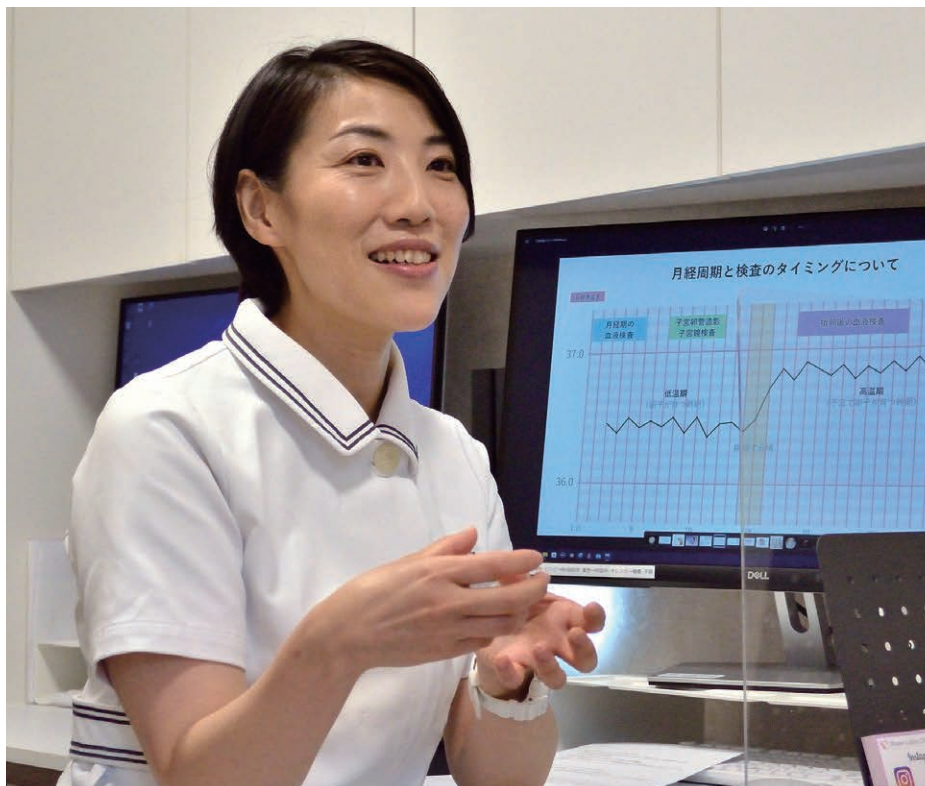


PATHFAST FILE

パスファースト ファイル

No.01



プリュームレディースクリニック

松本 由紀子 院長

兵庫県神戸市東灘区岡本

診療科名 婦人科

採用項目 hCG、エストラジオール、
プロゲステロン



訪れる方の不安を多少でも和らげるよう、待合室はカウンタータイプ。

30分以内^{*1}に測定終了。迅速診断に役立つとともに患者さんの満足度アップにも大きく貢献しています。

プリュームレディースクリニックはどのような特徴がありますか。

当クリニックは不妊治療の専門施設ですが、あえて体外受精は行っていません。その代わりにそこに至るまでの検査、治療はすべて行うことができます。不妊治療を始めるときに、いきなり体外受精など高度な施設への受診は心理的ハードルが高いと思います。まずはここなら不妊治療や検査に行ってみようと思えるクリニックがあればそれだけで妊娠できる方がたくさんおられるはずと思い、一般不妊治療の専門クリニックを設立しました。実際、きちんと検査や治療はしたいけれど体外受精はまだ考えていないという不妊治療の患者さんも多く来院されています。1日の患者数は50～60名で、不妊治療の方が8割以上、1～2割が婦人科（月経痛や子宮内膜

症、がん検診、ピル処方）の方です。

パスファースト導入のきっかけを教えてください。

当初は外注検査で対応していたのですが、多嚢胞性卵巣症候群(PCOS)など超音波で排卵タイミングが予測しづらい方などは、その場で排卵の有無を判断するために性腺ホルモン検査で対応したいと感じてエストラジオール(以下、E₂)プロゲステロン(以下、P₄)を導入しました。また、妊娠判定時の経過予測のためにヒト絨毛性ゴナドトロピン(以下、hCG)を導入しました。過去の自分の研究実績を基にhCG値を確認し、不育症患者の転帰予測や子宮外妊娠の診断に使用しています。月に1度しかない排卵のタイミングや、1日で急変する子宮外妊娠の

(裏面へ続く)

リスクを見逃さない為に迅速検査^{*2}のメリットは大きいと感じています。

現在どのようにパスファーストをお使いですか。

パスファーストの使用頻度は1日2~3件ほどです。初診の患者さんに対しては基本的な性腺項目を生理初期のスクリーニング検査として外注検査をしています。その後生理10日目を目安に超音波検査を実施して、卵巣、内膜の状態から排卵日を予測しています。この時に卵胞が確認しにくい方、性腺ホルモン検査希望の方に迅速検査としてパスファーストにてE₂、P₄の測定を行っています。

E₂測定値は個人差が大きいですが排卵前後の上昇と下降を確認しています。P₄測定値は当院では2.0 ng/mLを目安に排卵の有無を判断しています。hCGはさきほどお話ししたとおり、妊娠時の子宮外妊娠の診断補助として使用しています。

パスファーストの良い点は何ですか。

全血測定ができるのが何よりも便利だと感じています。測定結果は1時間程度院内でお待ちいただくか、ご帰宅後電話でお伝えすることもあります。外注検査と異なり1日待たずに報告ができますので、まさしく迅速診断に役立っています。

「パスファーストが役に立った」というエピソードはありますか。

一つ目は超音波検査だけでは排卵の有無を判別できない患者さんに対して、排卵日を見逃さないことです。2022年4月より人工受精が保険適用になったこともあり、排卵時期をできるだけ正確に知るために自分から性腺ホルモン測定を希望される方もいらっしゃいます。今現在排卵が終わっていて次の周期まで待つ必要があるのか、もう一回人工受精のチャンスがあるのかという情報は不妊治療の患者さんにとって大変重要で



「使用頻度は1日2~3件ほど。全血測定できるのが何より便利ですね」と松本院長。

す。30分以内^{*1}に測定結果が分かるのか、外注検査で数日後に知られるのかでは受診時の満足度が全く違うと思います。二つ目はhCG(尿)が陽性であるにもかかわらず胎嚢確認ができない患者さんに対して子宮外妊娠を疑った事例です。院内でhCG(血液)迅速検査を実施することでリスク判断や搬送先の病院への適切な情報提供を行うことができました。

今後のクリニックをどのようにしていきたいですか。

不妊治療を始める以前にまず自分の体のことを知りたい、きちんと検査したいといった方に来ていただきやすいようなクリニックでありたいと思っています。開院以来不妊治療を中心に診療していますが、婦人科に関する不安についての相談も受けようになりました。患者さん本人の生理・ピルへの理解不足だけでなく、周囲の知識不足も実感する場面が多く、近年では女性への啓発の足掛かりとしてまずは企業などへの啓発活動も実施しています。不妊治療休暇の取りやすい社会に繋げるためにまずは生理への理解を広め、女性活躍への一助としたいと考えています。

^{*1} 採血から測定、患者様へのフィードバックまでには約1時間

^{*2} 院内にて測定し当日中に結果が分かる検査のこと



移動式免疫発光測定装置 パスファースト
PATHFAST[®]

この施設で使用している製品は

血液検査用ヒト絨毛性性腺刺激ホルモンキット
パスファースト[®]HCG preg

エストラジオールキット
パスファースト[®]Estradiol

プロジェステロンキット
パスファースト[®]Progesterone

製品情報は
こちら



体外診断用医薬品

一般医療機器 特定保守管理医療機器

PHC株式会社 診断薬事業部

お問い合わせ先 インフォメーション TEL 03-6865-2500
URL <https://www.phcd.com/jp/ivd/>

使用上の注意につきましては添付文書をご参照ください。

231201-001 P2312RIX-03 2023年12月作成